

様式第2

特定施設使用届出書

令和××年××月××日

鳥取市長 深澤 義彦 様

新たに規制地域、特定施設に指定された日から
30日以内に提出

届出者 氏名又は名称及び住所 ○○県○○市○○町××番地
並びに法人にあつては 鳥取特定施設(株)
その代表者の氏名 代表取締役 鳥取 太郎

騒音規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	鳥取特定施設(株)○○工場			※整理番号	
工場又は事業場の所在地	鳥取市○○町××番地××			※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の事業内容	○○加工業			※施設番号	記入不要
常時使用する従業員数	××人			※審査結果	
△騒音の防止の方法	別紙のとおり			※備考	
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1 ホ 機械プレス	KP-01	45 kW	1	8:20	17:20
2 空気圧縮機	C-01	7.5 kW	1	7:00	19:00

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときにはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音屏の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。